

資料提供	
令和7年3月11日	
提供先	鳥取県立鳥取盲学校
担当者	教頭 南部 明
連絡先	(電話) 0857-23-5441

「点字ブロックの日」における理解・啓発活動

1 目的

- ・点字ブロック啓発活動を行うことや鳥取駅で音声メッセージ放送を聞くことにより、児童生徒の視覚障がいに対する理解を高める。
- ・鳥取駅で児童生徒の啓発活動や音声メッセージを放送してもらうことで県民の視覚障がいや点字ブロックの理解を広める。
- ・県民に「点字ブロックの日（3月18日）」を広く理解していただく。

「点字ブロックの日」とは・・・

視覚障害者誘導用ブロックは、視覚障害者を安全に誘導するために地面や床面に敷設されているブロック（プレート）で、財団法人安全交通試験研究センターの登録商標である「点字ブロック（第4569872号）」の名でも知られています。

1967年3月18日、岡山県立岡山盲学校に近い国道2号（現：国道250号）原尾島交差点周辺（現：岡山県岡山市中区）に世界で初めて敷設されたことを受け、日本記念日協会より、3月18日は点字ブロックの日と認定されています。

2 日時

令和7年3月18日（火） 午後3時30分から午後4時まで

3 参加者

鳥取盲学校児童生徒5人、鳥取盲学校教職員4人
JR鳥取駅鉄道部

4 実施場所

鳥取駅構内

5 内容

- ・JR鳥取駅での児童生徒による「点字ブロックの日」の啓発活動
- ・児童生徒が録音した音声メッセージ（日本語、英語）の放送

当日の本校児童生徒の生き生きとした様子と共に、JR鳥取駅鉄道部と連携した「点字ブロックの日」啓発の取り組みを是非とも取材をお願いします。本年度は、広くインバウンドへも対応し、日本語だけでなく、英語でも音声を録音してメッセージを送ります。